

2024年9月19日
株式会社ディー・ディー・エス

クラウド認証サービス EVECLOUD の連携ソリューションに、 営業 DX サービス「Sansan」を追加 ～シングルサインオン連携、不正アクセス防止にも貢献～

株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：池要翰、以下 DDS）は、クラウド認証サービス「EVECLOUD」が、Sansan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長／CEO／CPO：寺田親弘）が提供する、名刺や企業情報、営業履歴を一元管理して全社で共有できるようにすることで、売上拡大とコスト削減を実現する営業 DX サービス「Sansan」へのシングルサインオン連携に対応したことを発表します。



「EVECLOUD」と「Sansan」が連携することにより、「EVECLOUD」を利用する企業は「Sansan」へのシングルサインオンが可能となり、煩わしい ID/パスワードの入力と管理から解放されます。また、顔認証や FIDO2 認証、クライアント証明書認証などを用いた多要素認証による厳格な本人確認を行うことで、なりすましなどによる不正アクセスを防止できます。

DDS は引き続き「EVECLOUD」と連携するクラウドサービスを追加していき、ユーザーの安全性と利便性を両立したサービスの利用を支援してまいります。

《製品概要》

☑営業 DX サービス Sansan について

Sansan は、名刺管理を超えた営業 DX サービスです。名刺やメールといった接点から得られる情報を正確にデータ化し、全社で共有できるデータベースを構築します。あらかじめ搭載している 100 万件以上の企業情報や商談をはじめとする営業活動の情報も一元管理できるようにすることで、これまで気付けなかったビジネス機会を最大化し、売上の拡大を後押しします。また、名刺関連の業務や商談準備を効率化することで、社員一人ひとりの生産性を高め、コストの削減も可能にします。（ホームページ：<https://jp.sansan.com/>）

☑クラウド認証サービス EVECLOUD について

「EVECLOUD（イヴクラウド）」は、ID 管理とクラウドサービス利用時の認証強化、およびシングルサインオンによる利便性を実現するクラウド認証サービスです。クライアント証明書や顔認証などによる多要素認証（MFA）とフェデレーション方式のシングルサインオン（SSO）に加え、Windows ログオンやレガシーアプリ、Windows アプリ、Web アプリ への代行入力方式の SSO に対応し、業務で利用する Google Workspace や Microsoft 365 などのサービスを、クラウド上で安全に使

用できる環境を提供します。

(ホームページ：<https://www.dds.co.jp/ja/product/15733/>)

《株式会社ディー・ディー・エスについて》

DDS は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおります。多様化する情報セキュリティリスクに対応する多要素認証ソリューション「万能認証基盤 Themis」、「多要素認証基盤 EVEMA」、「二要素認証基盤 EVEFA」、およびクラウド認証サービス「EVECLOUD」などの情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

2014 年 4 月、オンライン認証の標準化団体である FIDO (Fast IDentity Online) アライアンスに、国内企業として初めて加入。本人認証の世界を広げる新しい認証サービスの普及に努めております。

(ホームページ：<https://www.dds.co.jp/ja/>)

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社ディー・ディー・エス
営業本部 セールスコミュニケーション部
Email : sales@dds.co.jp

※プレスリリースに記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※プレスリリースに掲載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。